

各県立学校長 様

教育振興部学校安全保健課長

台風期における水難事故防止等の徹底について（依頼）

このことについて、一昨年は台風15号通過後に、高校生が海に入り波にのまれ亡くなる事故が発生するなど、尊い命が失われてしまう痛ましい水難事故が後を絶ちません。

については、台風期を迎えていることを踏まえ、貴校の児童生徒等に対して、別添資料を活用し、改めて下記の点について指導願います。

記

台風や豪雨等による天候不良時（急な天候の悪化が予想される時を含む）や、台風等が過ぎ去った後は、増水による河川の氾濫、高潮、高波、一発大波などの危険が予測されるため、河川や海岸等には絶対に近づかない。

【別添資料】◇夏から秋にかけて「一発大波」に注意～海岸での人身事故防止のために～
（銚子海上保安部）

【担当】

教育振興部学校安全保健課 安全室

指導主事 田中 福太郎

電話 043-223-4091

各教育事務所長 様

教育振興部学校安全保健課長

台風期における水難事故防止等の徹底について（依頼）

このことについて、一昨年は台風15号通過後に、高校生が海に入り波にのまれ亡くなる事故が発生するなど、尊い命が失われてしまう痛ましい水難事故が後を絶ちません。

については、台風期を迎えていることを踏まえ、貴管下市町村教育委員会に対して周知するとともに、各学校が児童生徒及び保護者に対して、必要に応じて別添資料を配付し、改めて下記の点について徹底が図れるよう指導願います。

記

台風や豪雨等による天候不良時（急な天候の悪化が予想される時を含む）や、台風等が過ぎ去った後は、増水による河川の氾濫、高潮、高波、一発大波などの危険が予測されるため、河川や海岸等には絶対に近づかない。

【別添資料】◇夏から秋にかけて「一発大波」に注意～海岸での人身事故防止のために～
(銚子海上保安部)

【担当】

教育振興部学校安全保健課 安全室

指導主事 田中 福太郎

電話 043-223-4091



令和3年9月2日
銚子海上保安部

夏から秋にかけて「一発大波」に注意!

～海岸での人身事故防止のために～

「一発大波」とは、うねりを伴った波が、100回から1,000回に一度、通常想定の最大2倍の高波が出現して海岸に打ち寄せる現象で、「土用波」、「三角波」や「フリークウェーブ」と呼ぶこともあります。

夏から秋にかけて、太平洋に面した銚子や勝浦等の千葉県外房の海岸線は、洋上の台風から伝わるうねり等により「一発大波」が出現しやすい地域です。

特に、河川の河口付近は、長周期のうねりが向かっている場合に、河川流の影響を受け、大きな磯波が発生するので、注意が必要です。

また、高い波が海岸に打ち寄せる場合は、寄せた波が沖に戻る引き波も、さらに強くなることが知られています。

例えば、腰の高さ(約80cm)の波が打ち寄せている海岸でも「一発大波」が襲った場合、あっという間に波に巻き込まれて沖まで流される恐れがあるので、注意しましょう。

百～千回に一度
通常の高さの2倍の高さ

